



# 福島中だより

令和8年度  
福島中学校学校通信  
6月2日(火)

【重点教育目標】主体的に学び、考え、行動し、自己実現を目指す生徒の育成 第 2 号

## 行事を通して大きく成長！

校長 金子 賢

桜の花は散りましたが、気温も上がり敷地内では藤の花がきれいに咲いています。中学校では、見学旅行・体育祭と大きな行事がありました。

5月29日、体育祭を開催いたしました。福島町議会 議長 溝部 幸基 様、福島町教育委員会 教育長 小野寺 則之 様、学校運営協議会 会長 花田 春夫 様をはじめ多くの来賓の方々、保護者・地域の方の激励を受け、生徒もとても意欲的に競技を行うことができました。ありがとうございます。体育祭には1年生～3年生までが同じチームで行う縦割り活動の種目があります。今年度の赤組は、大野さん率いる「爆裂カラムーチョ」、青組は石川さんがリーダーの「青ノ富士」。準備や練習のときから、3年生がリーダーシップを発揮し、2年生が1年生を支え、1年生は元気に活動していました。体育祭を通して、学年の壁を越えた人間関係が形成されたり、それぞれの立場での役割を果たしたりすることで、子供たちは大きく成長することができました。



また、3年生が5月13日～15日に東京への見学旅行を行いました。事前の健康管理もしっかり行って、全員そろって元気に出発することができました。初日のディズニーランドでは、7つのアトラクションを体験した生徒もあり、積極的に楽しむことができたようです。2日目は東京自主研修。路線が複雑で人も多いことから、無事に研修先までたどり着けるか不安な様子でしたが、仲間と協力しながら、予定通り回ることができました。1年生の時から行っているキャリア教育の集大成として、警視庁・ロッテおかし学校・ANAと企業訪問も行い、将来に向けての良い経験となりました。帰りのバスの中で、生徒に「旅は心を広げる」と話しました。3日間の行程を経て、皆の心が広がり大きく成長しました。この経験は、これからの生活・人生に生かされることと思います。



### 義務教育学校視察

5月18日に教育委員会と各校校長とで、大沼岳陽学校と戸井学園に視察に行ってきました。どちらの学校も活気があり、多くの教職員の中で子供たちが安全・安心に学習していました。日課表や行事など、福島町の義務教育学校開校に向けて大変参考になりました。